

平成26年度

単位施策評価表

所属 25100000

産業振興部 商工観光課

施策	6502 全市的交流イベント開催の推進						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	観光イベント						
施策が目指す姿	交流イベントの開催等を図る。 スポーツ大会参加数						
成果指標	新市一体感の醸成に資する観光イベントの再編成事業数 現状値 - H29年度目標値 10事業 スポーツ大会参加数 現状値11,689 H29年度目標値 15,000人						
目 標 達 成 状 況		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	成果指標 1	予定	0.00	2.00	4.00	6.00	10.00
	[事業]	実績	0.00	0.00			
	成果指標 2	予定	9,700.00	10,200.00	11,000.00	13,000.00	15,000.00
	[人]	実績	23,775.00	27,097.00			
		単位コスト	0.00	0.11			
	成果指標 3	予定					
	[]	実績					
		単位コスト					
	成果指標 4	予定					
[]	実績						
	単位コスト						
	トータルコスト (千円)	予定	0	3,208	0	0	0
		実績	0	3,069			0
内 部 評 価	貢献度	上位施策の「多文化共生社会の成熟度」を高めるためには、観光イベントやスポーツ大会等の広く市民の参加できる催しを開催する必要があるため本単位施策への貢献度は高い。					
	達成状況	平成26年とちぎ秋まつりに全市内の小学生1,970人の参加希望があり、都賀地域のお囃子連が参画するなど観光イベントによる一体感の醸成が図られつつある。					
	課題	各地域の観光イベントは、歴史と伝統があり、再編成するには実行委員会等の関係者との協議が重要であり、調整を進める必要がある。					
	取組方針	本年度、関係各課・関係団体と協議しながら、再編が出来るイベントを選定し、その後、関係各課に再編成状況調査を行い、実施された再編成事業数の把握に努める。					
外 部 評 価	市全域の小学生のとちぎ秋まつりへの参加、全市的なスポーツイベントの開催など、市の積極的な取組みにより、成果指標の実績が順調に推移していること、市の一体感の醸成が徐々に成果を出していることは大いに評価できる。 今後はラムサール登録地を活用して市の一体感を醸成するイベントの開催に努める一方で、合併前から各市町で実施されていたイベントの再編にも取り組んでいただくことを期待したい。 市民感覚として、市内各地域間のイベントに参加したことの少ないという市民は依然として少なくないという印象があり、市内交流の仕組みづくりを検討されたい。						
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	680101	合併記念式典事業費				3,069	67
	701401	市制5周年記念式典事業費					0